

『第3回まちづくり文化祭in東桂』に参加して！

都留市男女共同参画推進委員会

平成15年11月8日(土)、「第3回まちづくり文化祭in東桂」が開催され、男女共同参画推進委員会も出演させていただきました。本委員がにわかの声優となり、「男の子、女の子の色って決まりがあるの?」、「介護は嫁の仕事?」、「自治会長やPTA会長は女性じゃダメなの?」の3つの題材による寸劇を演じました。この寸劇は、日頃の私たちの何気ない言葉や思いの中に、既成観念として、男女の垣根が設けられていることに、気づいてもらうため、「女の子の色、男の子の色」を例に取り上げています。

(寸劇台本)

「女の子の色、男の子の色って決まりがあるの?」

ナレーター



おばあちゃん



夏ちゃん



おじいちゃん



おばあちゃん

夏ちゃん

お母さん



ナレーター

東桂の桂家の長女、夏ちゃんが小学校へ入学する日が近づいて来ました。おばあちゃんとおじいちゃんが、入学祝に夏ちゃんにランドセルと鉛筆入れを買ってくださることになり、お買物にやってきました。夏ちゃん！夏ちゃんは女の子だからランドセルはこの赤いのがいいね。これにしようね。鉛筆入れはピンクの花模様が可愛くていいよね。これにしようね。ええーっ！なんで赤いランドセルなの？私は、この紺色のランドセルがいいもん。鉛筆入れは仮面ライダーの方がカッコいいから絶対これ！夏ちゃん、女の子は可愛い色の方がいいぞ！おじいちゃんも赤いランドセルを買ってやりたいよ。なあ、おばあさん。そうよ、そんな男の子の持つような色なんて、おかしいよ。夏ちゃん。私は、紺色が大好き。仮面ライダー大好きなのー！せっかく、おばあちゃんとおじいちゃんがお祝いに買ってくださるけれど、夏ちゃんの気持ちも解るし、おばあちゃん達の気持ちも解るし、どうしましよう。さあ、どうでしょう。「女の子の色、男の子の色」って決まっていますか？みなさん、こんな風に思うことありますか？



第7回都留市男女共同参画推進フェスティバル開催

日時 2月29日(日)午後1時より
場所 山梨県立富士女性センター大研修室 他

内容 講演 よりよいパートナーシップの構築に向けて
—お互いを認め合うために—

講師 山梨県立女子短期大学教授 池田政子

分科会 テーマ「本音でかたろう！都留市の男女共同参画」

コーディネーター 山梨学院大学教授 山内幸雄

山梨県社会教育課成人教育担当 丸山久美

男女共同参画社会の実現に向けた、地域、教育、職場における本市の現況と課題を本音で語り合い、共通理解を深めると共に、その方途を探るフェスティバルです。

◎入場無料 申し込み不要(性別、年齢問わず、どなたでもご自由にご参加ください)

◎主催 都留市、都留市男女共同参画推進委員会、都留市女性団体連絡協議会



昨年のフェスティバルの様子